

第3期栗東市障がい者基本計画及び第6期栗東市障がい福祉計画(案)に対するパブリックコメント結果について（案）

【意見募集の概要】

- (1) 意見募集期間 令和2年12月23日（水）～令和3年1月19日（火）
- (2) 意見募集の周知 広報りっとう、ホームページ等
- (3) 閲覧場所 市ホームページ、障がい福祉課窓口、情報公開コーナー（市役所1階）
各コミュニティセンター
- (4) 意見の提出方法 郵送、持参、ファックス、Eメール

【意見募集の結果】

意見の概要と市の考え方は以下のとおりです。

提出件数 3件（1名）

意見 番号	質問内容	意見に対する市の考え方	計画への反映
1-1	<p>視覚障害者のガイドヘルパー大幅増員および移動手段について</p> <p>現在市内のガイドヘルパーの事業所は、市社会福祉協議会で実施されていますが、視覚障害者にたいするガイドヘルパーは少なく困窮している状態ですので増員をお願いします。</p> <p>また、車での移動が出来ないので、是非とも車で移動できる制度をつくって頂きたく考えるものです。</p>	<p>「障がい福祉計画」はサービスの総量を見込むものであるため、事業所数及び職員数の計画は含んでいません。</p> <p>第6期栗東市障がい福祉計画(案)において、同行援護を含む訪問系のサービスについては増加すると見込んでおります。99ページにその見込み量、また同行援護についてのサービス量の確保の方策も示しています。</p> <p>また、ガイドヘルパー職員の増員など、具体的な内容については、事業所の参入意向や事業所の事業計画方針によるため、施策方針として計画に明記していませんが、引き続き必要なサービス量を確保できるよう、働きかけ等を積極的に行っていきます。</p>	<p>原案のままとする。</p>

意見 番号	質問内容	意見に対する市の考え方	計画への反映
1 - 2	福祉バスの復活について 現在、市には福祉バスがなく視覚障害者協会の行事では、自費で電車やバスを使って実施していますが、視覚障害者にたいする負担が大きく困窮している状態ですので、是非とも福祉バスの再復活をのぞむものです。	県の実施する障がい者スポーツ大会やその他市が認めた行事については、民間のバスを借り上げて対応しております。 具体的な要望・提案につきましては、今後の事業実施の参考とさせていただきます。	原案のままとする。
1 - 3	（仮称）身体障害者福祉センターの設置について 視覚障害者協会では、毎月、大宝東コミセンで歌会や定例会などを実施していますが、他の団体と競合することがあり、困窮している状態です。そこで、市管理の空き施設に障害者等の憩いの場として（仮称）身体障害者福祉センターの設置をして頂くことはできないものでしょうか、計画に取り組んでいただくことを要望します。	具体的な要望・提案につきましては、今後の事業実施の参考とさせていただきます。	原案のままとする。